サイエンスカンファレンス　2025　参加／発表体験報告記

（1）発表者情報

①氏　　名：時田あんね　　②学校／学年：沖縄県立開邦中学校２年

③指導教員名：富山潤教授

（2）発表タイトル

月でサスティナブル・コンクリートを創る

（3）サイエンスカンファレンス体験報告

参加／発表や人との交流を通して得た体験や学びに関して，以下の項目について報告してください．

① 「自分が一番大切だと感じたこと」

・他人の発表も見てみて違う視点のアイディアを見つけ、自分の研究の中に取り入れていくこと。

・審査員に注意されたことを今後の研究に生かすこと。

・ただ研究発表をするだけでなく、聴いている人たちも興味を持って楽しめるような発表をすること。

・このサイエンスカンファレンスで友達を作り、人脈を広げていくこと。（今後の自分の研究の手助けとなってくれるかもしれない）

・難しい発表を聴いた時でも自分なりに理解してみようと努力すること。

・研究発表をすることを楽しむこと。

② 参加前後で「自分が新たに理解したこと」や「自分の考えや理解で変化したこと」

・自分が作ったボタニカルコンクリートについてよりたくさんの方法で評価し、さらに分析を進めていく必要があること。（コンクリートの強度を曲げ強度だけでなく、引張強度や圧縮強度などとも照らし合わせて評価するなど）

・月で使用するうえで考慮すべき、月の重力などについて考察する必要があること。

・月で創っていく上で製作効率なども考慮すべきであること。

③ 上記のほか，感想等

・自分の発表や他人の発表を見に行ったりして、ずっと立っていたため、とても足が痛くなったが、その分新しい情報やアイディアを取り入れることができてよかった。次、研究発表をする機会があれば、もっと内容を深掘りしたものを発表したいと思った。

（4）後輩へのメッセージ

このサイエンスカンファレンスに出場することは自分の研究に対して様々な新しい意見がもらえる大きなチャンスです！そしてそのような意見を自分の研究に取り入れていくことが、自分の研究をより良いものにするための大切なポイントです。大変な事もあると思いますが楽しんでください！